

# 国立がん研究センター 50年のあゆみ

# がん研究センター略史

1962 1月 国立がんセンター開設



## がん対策のあゆみ

1964年 がん対策小委員会決議  
「がん対策の5本柱」

1981 9月 研究所開設



1984年 対がん10ヶ年総合戦略

1992 7月 中央病院に名称変更



1994年 がん克服新10か年戦略

1992 7月 東病院開院

2004 2月 がん予防・検診研究センター開所

2004年 第3次対がん10か年総合戦略

2005 10月 臨床開発センター開所



2005年 アクションプラン2005

2006 10月 がん対策情報センター開所

2006年 がん対策基本法成立

2010 4月 独立行政法人へ移管

2007年 がん対策推進基本計画

# 黎明期

---

- ▶ 1962. 1. 1 国立がんセンター設置
  - ▶ 5.23 病院診療開始
  - ▶ 1963.7.29 電子計算機導入
  - ▶ 1964.3.30 図書館竣工
  - ▶ 1967.9.30 中央診療棟竣工
  
  - ▶ 1970.10.1 WHO国際胃がん情報センター設置
  
  - ▶ 1976.3.29 病棟竣工
  - ▶ 1978.2.20 外来診療棟竣工
  - ▶ 1981.8.26 WHO喫煙と健康研究協力センター設置
  - ▶ 9.25 新研究棟竣工
-



# 国立がんセンター設置



- ▶ がんが死因の2位を占めた1953年頃より、国のがん対策は動き始め、1959年にがんセンター構想を発表した。旧海軍軍医学校を改装して、1962年1月1日に、国立がんセンターは設置された。

# 対がん10カ年総合戦略期

1984~1993

- ▶ 1985.8.31 国際研究交流会館竣工  
(がん研究振興財団)
- ▶ 1986. 2. 1 特定承認保検医療機関承認  
高度先進医療承認
- ▶ 1989.3.24 倫理審査委員会発足
- ▶ 3.25 外来診療棟分館竣工
- ▶ 1992. 7. 1 東病院開院  
病院を中央病院に名称変更
- ▶ 1993. 9. 1 特定機能病院承認 (中央)

# 東病院開院（柏キャンパス）



- ▶ 1992年7月1日に、旧国立柏病院と旧国立療養所松戸病院を統合・移転し、新たに国立がんセンター東病院として開院した。

# がん克服新10か年戦略期

1994~2003

- ▶ 1994. 6. 1 研究所支所開所（東）
- ▶ 1995. 2. 7 がん診療総合支援システム稼働
- ▶ 1997.3.14 陽子線治療棟竣工（東）
- ▶ 1998.10.31 中央病院新棟竣工
- ▶ 2001.3.21 疾病ゲノム棟竣工
- ▶ 2003.12.8 がん予防・検診研究センター竣工



疾病ゲノム棟；バイオ産業の熾烈な世界の競争を重く考えた政府は、ミレニアム・ゲノム・プロジェクトの開始が決定した。厚生労働省は、本プロジェクトの中核にとして、国立がんセンターを指定し、疾病ゲノムセンターを設立した。

# 陽子線治療棟竣工



- ▶ 1997年3月14日、病院設置の臨床専用機としては世界で2番目、国内では初の陽子線治療装置が導入された。
- ▶ その他、国立がんセンターの研究は、肺がんに対する胸腔鏡による低侵襲手術法の開発やヘリカルCTの開発などに貢献した。



# 第3次対がん10か年総合戦略期

- ▶ 2005.10.1 臨床開発センター開所（東）
- ▶ 2006.10.1 がん対策情報センター開所

2007年4月1日  
がん対策基本法  
施行

国立がん研究センター  
がん対策情報センター

<6つの機能>

- がん情報の提供
- がん統計の解析
- 多施設共同臨床試験の支援
- がん診療の支援
- がん研修の実施

情報交換や支援

- 病理・画像診断コンサルテーション
- 放射線治療等の品質管理
- 医療従事者の研修



患者、家族、一般国民

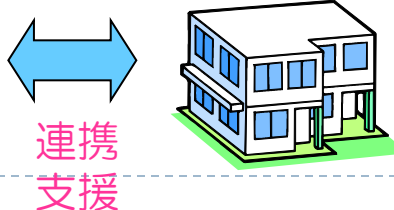


他の医療機関との  
ネットワーク

がん診療連携拠点病院

相談支援  
センター

拠点病院以外  
の医療機関



# 独立行政法人化

- ▶ 2010. 4. 1 独立行政法人  
国立がん研究センター移行

理事長 嘉山孝正



- ▶ 2012. 1. 1 設立50周年



# 概要

## ▶ 1.設立

- ▶ ○平成22年4月1日
- ▶ ○高度専門医療に関する研究等を行う独立行政法人に関する法律（平成20年法律第93号）を根拠法として設立された独立行政法人

## ▶ 2.業務

- ▶ ○がんその他の悪性新生物に係る医療の調査研究及び技術の開発
- ▶ ○上記の業務に密接に関連する医療の提供、技術者の研修、医療政策の提言
- ▶ ○上記に附帯する業務の実施

## ▶ 3.理念

- ▶ ○世界最高の医療と研究を行う
- ▶ ○患者目線で政策立案を行う

## ▶ 4.使命

- ▶ ○がん難民をつくらない
- ▶ ○調査 ○研究
- ▶ ○技術開拓 ○先進医療の提供
- ▶ ○教育 ○政策立案
- ▶ ○国際がんネットワークへの参加  
・リーダーシップ

## ▶ 5.組織

- ▶ ○研究所
- ▶ ○中央病院
- ▶ ○東病院
- ▶ ○がん予防・検診研究センター
- ▶ ○がん対策情報センター

## ▶ 6.その他

- ▶ ○病床数 1,025床  
（中央病院600床・東病院425床）
- ▶ ○入院患者数（1日平均851人）  
（中央病院509人・東病院342人）
- ▶ ○外来患者数（1日平均1,732人）  
（中央病院1,014人・東病院718人）
- ▶ ○役員数（平成23年4月現在）  
8人（常勤1人・非常勤7人）
- ▶ ○職員数（平成23年1月現在）  
2,070人（常勤1,514人・非常勤556人）
- ▶ 医師459人・看護師862人  
研究員125人・その他624人


# 理念

1. 世界最高の医療と研究を行う
2. 患者目線で政策立案を行う

## All Activities for Cancer Patients

職員の全ての活動はがん患者の為に！

### 国立がん研究センターシンボルマーク

	<p>(1)臨床 (2)研究 (3)教育</p>	<p><b>癌</b>の文字から<b>疒</b>(ヤマイダレ)を取り除き<b>品</b>とし、これを図案化したものです(1970年制定)。</p> <p>国立がん研究センターのシンボルマークの3つの輪は、「(1)世界最高の医療と研究を行う (2)患者目線で政策立案を行う」という理念に基づき、(1)臨床 (2)研究 (3)教育 をあらわしています。外側の大きな輪は患者・国民の協力を意味します(2010年)。</p>
<p>(4)外側の大きな輪は患者・国民の協力</p>		

# 国立がん研究センター創立50周年記念式典について

国立がん研究センターは、がんに関する研究機能と臨床機能を併せ有する国立の機関として、昭和37年1月1日に設置されました。本年1月に創立50周年を迎えることから、下記により「創立50周年記念式典」を開催することといたします。

## 1. 日時

平成24年1月24日(火)14:00～16:05

## 2. 会場

有楽町朝日ホール(東京都千代田区有楽町2-5-1有楽町マリオン11F)

## 3. 式次第

第1部(14:00～14:30)記念式典

第2部(14:35～16:05)国立がん研究センターの現況と展望

## 4. 取材

記者席を用意するので、取材希望は広報室に連絡ください。

連絡先 : 国立がん研究センター広報室 TEL 03-3542-2511(内線2364、2362)